

## 3月12日から石巻市、女川町へ延88名の職員を派遣 ～災害対策現地情報連絡員(通称:リエゾン)として活動～

新庄河川事務所では、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震をはじめとする東日本大震災に伴い、地震災害対策支部を設置しています。

地震発生翌日の3月12日からは宮城県石巻市へ職員を災害対策現地情報連絡員(通称:リエゾン)として派遣し、被災状況等の各種情報収集と関係機関との連絡調整を行い、3月21日からは宮城県女川町へ移動し活動してきました。

リエゾンは、東北地方整備局全体で4県31市町村に派遣され、そのうち新庄河川事務所では、石巻市及び女川町へ29班延88名の職員を派遣しました。

今回の大災害により被災した自治体では、庁舎や通信施設、職員に大きな打撃をもたらしており、リエゾンが持参した衛星電話は麻痺した自治体の通信確保に貢献しました。また女川町では、仮設住宅の適地アドバイスや道路冠水に対する対応等の技術的活動、町の要望等を東北地方整備局へ逐次連絡し、調整を図りながら地震計を設置するとともに緊急的な支援物資の提供等を行いました。

新庄河川事務所が女川町に派遣していたリエゾンの活動は、地震発生から84日が経過し、通信施設や交通網が復旧し、復興に向けた自治体の本格的な活動が始まったこと等から、6月3日をもって終了しました。

また3月17日からは、津波被害により湛水した地域の解消と復旧作業、行方不明者の捜索を支援するため、新庄河川事務所保有の排水ポンプ車4台、照明車2台を宮城県石巻市、福島県相馬市など8地区へ派遣し、24時間体制での排水作業を行い、これまで290万m<sup>3</sup>(東京ドーム2.3杯分)を排水してきました。東北地方整備局全体の排水ポンプ車等の派遣は、全国の整備局の応援により3県27市町村へ、ピーク時で192台が配備されました。

新庄河川事務所が担当した津波に伴う排水作業は一旦、5月29日に終了し、5月30日からは台風に伴う出水により生じた内水排除作業のため、宮城県岩沼市及び亙理町へ再度、排水ポンプ車を派遣しています。

### 1. 災害対策現地情報連絡員(リエゾン)派遣について

別紙「災害対策現地情報連絡員(リエゾン)活動」参照

### 2. 排水ポンプ車による排水作業について

別紙「排水ポンプ車による排水作業」参照

<発表記者会:新庄新聞放送記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所  
山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0251(代)

副所長 高橋 孝男 (内線204)

# 災害対策現地情報連絡員(リエゾン)活動

3 / 12 ~ 6 / 3 ~ 石巻市、女川町に延 88 名の職員を派遣 ~

新庄河川事務所では、地震発生翌日の3月12日から宮城県石巻市へ職員を災害対策現地情報連絡員(通称:リエゾン)として派遣し、被災状況等の各種情報収集と関係機関との連絡調整を行い、3月21日からは宮城県女川町へ移動し活動してきました。

リエゾンは、東北地方整備局全体で4県31市町村に派遣され、そのうち新庄河川事務所では、石巻市及び女川町へ29班延88名の職員を派遣しました。

今回の大災害により被災した自治体では、庁舎や通信施設等に大きな打撃をもたらしており、リエゾンが持参した衛星電話は麻痺した自治体の通信確保に貢献しました。また女川町では、仮設住宅の適地アドバイスや道路冠水に対する対応等の技術的活動、町の要望等を東北地方整備局へ逐次連絡し、調整を図りながら地震計を設置するとともに、町の要望に応じて緊急的な支援物資の提供等を行いました。

新庄河川事務所が女川町に派遣していたリエゾンの活動は、地震発生から84日が経過し、通信施設や交通網が復旧し、復興に向けた自治体の本格的な活動が始まったこと等から、6月3日をもって終了しました。



## 被災状況(女川町)



## リエゾン活動状況(女川町)



## 被災状況(石巻市)



## リエゾン活動状況(石巻市)



### リエゾン派遣状況

派遣場所	派遣期間	派遣人数	備考
石巻市	3/12~3/22	延15人	第1班~第5班 3/23以降、近畿地整に引継
女川町	3/21~6/3	延73人	第5班~第29班

派遣職員は食料、宿泊等、全て自己完結型で実施しました

災害対策現地情報連絡員(リエゾン)は、災害時における一般被害、公共土木施設被害等の情報交換を行い、適切な災害対処に資することを目的に、国土交通省から関係市町村に職員を派遣するものです。

がんばろう!東北

# 排水ポンプ車による排水作業

～湛水区域の解消と復旧作業、行方不明者の捜索に貢献～

## 【排水作業実施場所】



## 290万m<sup>3</sup>を排水!!

新庄河川事務所では、3月17日から津波被害により湛水した地域の解消と復旧作業、行方不明者の捜索を支援するため、新庄河川事務所保有の排水ポンプ車4台、照明車2台を宮城県石巻市、福島県相馬市など8地区へ派遣しました。

排水作業は、24時間体制で実施し、排水量は290万m<sup>3</sup>(東京ドーム2.3杯分)に達しました。

東北地方整備局全体の排水ポンプ車等の派遣は、全国の整備局の応援により3県27市町村へ、ピーク時で192台が配備されました。

### 排水ポンプ車による排水量

排水場所	地区名	稼働期間	排水ポンプ車稼働時間	排水量 (m <sup>3</sup> )	備考
石巻市	釜谷	4/29~5/17	360	375,000	
東松島市	矢本	5/21~5/28	168	175,000	
名取市	閑上	4/6~4/22	408	425,000	湛水面積：約300ha
亶理町	荒浜	3/24~4/27	888	924,000	湛水面積：約112ha
山元町	坂元	3/25~4/4	370	385,000	湛水面積：約2.3ha
	山寺	4/4~5/10			
相馬市	日下石	3/17~3/19	24	25,000	
	八沢	4/7~4/29	552	575,000	湛水面積：約18.8ha
合計			2,770	2,884,000	

## 排水状況



亶理町荒浜地内 (排水前)



亶理町荒浜地内 (排水後)



山元町坂元地内 (排水前)



山元町坂元地内 (排水後)

## 捜索状況



石巻市谷地中地内



山元町坂元地内

## 排水作業状況



石巻市釜谷地内



相馬市八沢地内



亶理町荒浜地内



相馬市日下石地内



山元町坂元地内



山元町山寺地内